

授業概要

科目名		理学療法特論			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(2単位)	配当学年・時期	理学療法士科4年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
理学療法士の国家試験全員合格をめざし、国家試験の過去問題や模擬試験を行い、受験に向けて準備していく。									
〔授業全体の内容の概要〕									
分野ごとに国家試験の過去問や類似問題をもとに主に病態理解のための基礎分野を中心にグループワークで問題解説を作成し他者に説明できるようになる。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
国家試験に合格する									
回数	講義内容								
1	グループ分けとオリエンテーション								
2	解剖学（循環器、呼吸器、消化器、泌尿器、生殖器、代謝、体温調節、内分泌、発生と組織）								
3	〃								
4	生理学（中枢神経、末梢神経、骨格筋、感覚、体表解剖）								
5	〃								
6	運動学（骨、関節、上肢、下肢、顔面、頸部、体幹、神経支配、歩行、姿勢、運動学習、バイオメカニクス）								
7	〃								
8	評価学（画像評価、全身状態、呼吸、代謝、循環機能、MMT、ROM、感覚、発達、認知、高次脳、ADL、QOL）								
9	〃								
10	模擬試験								
11	模擬試験								
12	模擬試験								
13	模擬試験								
14	模擬試験								
15	模擬試験								
	定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
病気が見える 呼吸器							メディックメディア		
病気が見える 循環器							メディックメディア		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】									
授業内容（模試）と筆記試験で判定する									